

インドネシア／東カリマンタン州での調査のための手続き

小泉 都¹

調査期間：2009年2月～12月

国／地域：インドネシア、東カリマンタン州

調査テーマ：文化人類学（民族生物学）

事例の特徴：国立公園で調査、植物標本の採集を伴う

【日本での手続き】（2009年2月現在情報）

●調査許可申請

まず、RISTEKのガイドラインにしたがって書類をそろえる。インターネットで検索。もしくは人に訊く。

大使館／領事館からの推薦状はなくても大丈夫だった。

私は植物標本を採るが MOU はなくても問題なかった。（同定目的のみ、インドネシアのハーバリウムで保管するだけ。）

カウンターパートからの推薦状は、カウンターパートから直接 RISTEK に送ってもらえばよい。

私はカウンターパートにメール等で連絡した上で、RISTEK への申請書類と同じものをカウンターパートにも送っておいた。

RISTEK に申請書を送る。E-mail で送るように指示がある書類は、E-mail でも送る。

E-mail に対しては、受け取った旨の E-mail での返事があった。

2009年2月現在

外国人との連絡?担当 Mr. Sri Wahyono (wahyono@ristek.go.id)

VISA などの事務担当 Mr. Asep Purnawa (asep@ristek.go.id)

E-mail は Sri Wahyono さん宛、CC: Asep さんにするとよいだろう。

私は、VISA をとる大使館／領事館の情報（大阪のはずが東京に）や、調査期間（1年のはずが10ヶ月に）を RISTEK でなぜか間違われていた。研究タイトルも勝手に変更されていた（別にいいけど）。

嶋村鉄也くんは申請書を受け取った確認がなかなかできなかった。

なかなかミスコミュニケーションが多いので、なるべく分かりやすく、しんぼうよく。

調査許可申請が承認されるまで、最短2カ月くらい。

¹ 総合地球環境学研究所プロジェクト研究員

●ビザ

調査許可申請が承認されたら、RISTEK がジャカルタのイミグレーションに VISA315 を取る許可を申請してくれる。(こちらは何もすることはない。連絡待ち。)

VISA の許可 (VITAS) ができると、RISTEK から FAX で送られてくるらしい。

VISA315 の許可ができるまで「平日の 10 日間くらい」と RISTEK は伝えてきたが、実際には 14 日以上かかった。

どの国のどの大使館／領事館から VISA を取るかは、変更可能。ただし、変更手続きに数日かかる。(RISTEK の Asep さんがジャカルタのイミグレーションに手続きに行ってくれる)

大阪の領事館

インドネシアから VISA などについての FAX が申請者本人に送られてくる。

写真 3×4cm、パスポート、往復航空券(E-チケットでよい)、FAX を持って、大阪の総領事館へ。

その場で、用紙に記入して提出 (受付 9:30-11:30)

翌日午後 VISA 受け取り。

東京の大使館

VISA は翌日受け取り? 同日受け取りは不可能。 こちらも大阪の領事館同様、受付時間などが決まっているので、確かめてから行くこと。

私は、日本での出発予定に VISA が間に合わなかったため、インドネシアに来てから、シンガポールに VISA を取りに行くことにした。

VISA315 を取るまでは、RISTEK は許可証その他をくれないので、何の事務手続きもできない。

シンガポールの大使館：2009 年 2 月

入館に際して、ID (オリジナル、コピー不可) もしくは Credit Card を預ける必要がある。

パスポートは VISA の申請に必要なので、それ以外のものを用意しておくこと。

申請時間：9～12 時

その場で記入できる申請書

イミグレからのレター

写真 3.4×4.5cm 1 枚 (背景は赤でなくても大丈夫だった)

SD170 (6 か月以上 1 年以内?)

受取：平日の翌々日 15～17 時

●その他

* 国立公園内で調査する場合は、RISTEK の推薦状によって森林省 (Departemen Kehutanan) から許可を取ることになるので、RISTEK の人が国立公園内で調査することを見逃さないように強調しておくことよい。

*KITAS(イミグレ関係)や SKLD (警察関係)をどこで申請するのか(住所をどこにするのか)書いておいたほうがよいだろう。フィールドではなく、ジャカルタなどをベースにしたいときはその点を伝えておく。

RISTEK とカウンターパートに訪問予定日をつけておく。

【ジャカルタでの手続き】

月一金、金曜日の午後はあまり人のいない役所もある、ラマダン中はみんなとっとと帰る気がする。ルバラン明けも人が少ない気がする。

*写真は、基本背景は赤。

*書類は受け取ったときに内容に間違いがないか確認すること。

*書類はすべてコピーをとっておくこと。たいていの役所にはコピー屋が入っている。

●RISTEK

Jl. M.H.Thamrin No.8, Jakarta ? Gedung BPPT Lt.8

Trans Jakarta で、Sarina もしくは Bank Indonesia (ちょうど中間あたり、Blok M から行くと通りの左手)

Lt.3 に食堂やコピーできるところがある。

- | | |
|--------|---|
| (提出 1) | 書類 (その場で記入)
写真 3×4cm 1 枚
パスポートコピー (写真面、VISA 面、インドネシアの出国カード)
→その場で向こうがコピーを取ってくれた。 |
| (受取 1) | Surat Permohonan SKJ (POLRI) |
| (提出 2) | Materai Rp.6,000
US\$100
写真 2×3cm 1 枚 (Kartu Izin Penelitian Asing に貼ってくれる) |
| (受取 2) | Surat Izin Penelitian (SIP)
Kartu Izin Penelitian
Surat Permohonan KITAS (住所をおく場所のイミグレ)
Surat Permohonan SPP (Departemen Dalam Negeri)
Surat Permohonan SKLD (住所をおく場所の警察)
Surat Permohonan SIMAKSI (Departemen Kehutanan、国立公園など保護区に行く場合)
(Surat カウンターパートへの報告) |

私は、ほかの書類が用意できていないとかで、まず SKJ 申請用のレコメンをもらって POLRI に行き、そのあと RISTEK に戻って他の書類をもらった。全部一度にもらえるのかどうか不明。

同日中にすべての書類をもらえたが、RISTEK が作った手引書には書類提出から平日 24

時間以内に書類を揃えてくれるとあるので、訪問日がきちんと伝わっていなければ翌日発行かもしれない。

*KITAS を取る時に REP/MREP (Re-Entry Permit/Multiple Exit Re-entry Permit) の申請もできるようです。REP/MREP を取りたい旨を初めからカウンターパートと RISTEK に伝えて書類を用意してもらおう。

●Mabes POLRI (SKJ のため)

Jl. Trunojoyo No.3, Kebayoran Baru, Jakarta Selatan, Pelayanan Orang Asing Trans Jakarta で、Masjid Agung (Univastitas Al Azhar 前) で降りて細い道を通って行くが一番近いが、場所がよくわからなければ Blok M から歩いても行ける。コピーできる場所は建物に囲まれた場所で分かりにくいので、人に訊いて行く。

(提出) 書類 (その場で記入)

Surat dari RISTEK

写真 3×4 cm ? 2 枚

パスポートコピー (写真面、VISA 面)

(翌日受取) Surat Keterangan Jalan (SKJ)

その場で内容をチェックしてサインをいれること。

提出午前中で、翌日の朝 9 時頃行って受け取れた。支払いなかった。

●Imigrasi Jakarta Selatan (住所によって変わる)

Jl. Warung Buncit Jaya=Jl. Mampang Prapatan Lt.2

Trans Jakarta、Blok M や Sarina からは、Dukuh Atas で Ragunan 方面行へ乗り換え、Imigrasi 駅へ。

コピーはイミグレ内、もしくはイミグレの近くの店

(提出) 書類(その場で記入) Rp.5,000 で KITAS Baru 用のものを Lt.1 で買う。

Surat dari RISTEK

SIP コピー

写真 2×3 cm 2 枚

パスポートコピー (写真面、VISA 面、出国カード)

(翌々日午後?) Rp.715,000 支払

指紋、写真撮影 (電子)

(さらに平日の翌々々日受取) Kartu Izin Tinggal Terbatas (KITAS)

(同日提出) 写真 2×3 cm 1 枚

(同日受け取り) Buku Biru

パスポート

中 2 日 (平日) おいて、8:30 にイミグレに行ったら、まだプロセスが済んでいなかった。昼過ぎにまた来るように言われたが、早くもらわないと困るので待つといて待っていたら 10:30 に KITAS がでた。他の書類を持って、Lt.1 へ。写真を提出。15 分ほど待って、

書類のコピーをとるように言われ (Rp.1,500)、コピーをとって提出したら終わり。

以前より時間がかかるようになっている。ボゴールや地方のイミグレだともう少し速いのではないか。

●Departemen Dalam Negeri

Jl. Medan Merdeka Utara No.7 Gedung Baru Lt.5 エレベーター上がって、右へ、突き当り手前左。

Trans Jakarta、Blok M や Sarina からは、Harmoni で Pasar Baru 方面行へ乗り換え、1つ目の駅 Pecenogan。Monas-Harmoni-Pasar Baru 間で意外に時間がかかることがある。もしくは、Monumen Nasional (Monas) 駅からも歩いて行ける。

- (提出) Surat dari RISTEK
SIP コピー
SKJ コピー
写真 3×4 cm 2 枚 (大きくても文句言われなかった)
パスポートコピー (写真面、VISA 面)
- (翌日受取) Surat Pemberitahuan Penelitian (SPP)
Samarinda 宛ての SPP

午前中に申請に行って、翌日の 13 時に受け取りという申請受付書もらった。でも翌日行ってみると、サインする人が会議中だとかで待たされて、結局翌日の 15 時半に受け取れた。

●Mabes POLRI (SKLD のため、住所によって訪問する警察は変わる)

Jl. Trunojoyo No.3, Kebayoran Baru, Jakarta Selatan Pelayanan Orang Asing

- (提出) 書類 (その場で記入すればよい; 先にもらっておいてもよい)
Surat dari RISTEK
KITAS コピー
Buku Biru コピー (1、2 ページ目、他に記入があればそれも)
パスポートコピー (写真面、VISA 面、出国カード、イミグレスタンプ
など必要そうなもの全部)
写真 4×6 cm 2 枚
- (受取 1 週間後) Surat Keterangan Laporan Diri (SKLD)

3 月 11 日に提出して、4 月に SKLD を受け取りにきてもいいかと訊くと、いいと言われた。

●Departemen Kehutanan (SIMAKSI のため、国立公園など保護区に入る場合)

Jl. Jend. Gatot Subroto, Jakarta Selatan, Blok1 Lt.8 HO

Blok M からは、Bendungan Hilir ブンドウンガン・ヒリール (Benhil ベンヒル) で降り

て、Slipi 行きなどの普通のバスに乗って、DPR で降りるとよい。

- (提出) Surat dari RISTEK
 SIP コピー
 SKJ コピー
 SPP コピー
 Research Proposal
 CV
 パスポートコピー (写真面)
- (受取) Surat Izin Masuk Kawasan Konservasi (SIMAKSI)
 コピー untuk Kepala Balai KSDA Kalimantan Timur
- (その時に支払) Materai Rp.6,000 2 枚 (Kehutanan の建物内に Post Office ある。)

受け取りまで普通 3 日くらいらしい。場合によっては早めに処理してもらえるかもしれないらしい。

*SIMAKSI は、3 か月で切れる。

●Departemen Kehutanan 2 (保護種を採集する場合)

Jl. Jend. Gatot Subroto, Jakarta Selatan Blok6? Lt.7 PHKA

- (提出) Herbarium Bogoriense (カウンターパート) からのレコメン
 採集予定植物リスト
 SIMAKSI を取っていること
- (受取) Surat Izin

保護種のリスト

<http://www.dephut.go.id/>

Peraturan Pemerintah 1999

Nomor 7 tahun 99

3 つ目の PDF

<http://www.dephut.go.id/files/LAMPIRAN%20PERATURAN%20PEMERINTAH%20REPUBLIK%20INDONESIA%20NOMOR%207%20TAHUN%201999.pdf>

保護種を採る予定がなければ、ジャカルタでの手続きはなく、その国立公園を管轄している Balai Taman National で直接許可をもらえばよいらしい。

SIMAKSI と Herbarium Bogoriense (カウンターパート) からのレコメン持って。

●2009・2004 年の地方での手続き

SIP、SPP、SKJ の地方での扱いは簡明なので、ここでは省略する。

国立公園関係：

SIMAKSI を持って、サマリダ (Propinsi レベル) の Balai KSDA に行くと、行きには

サマリンダでは特に手続きがなく、帰りに標本移動の許可を取りに来るように言われた。

本来は調査地に入る前にマリナウの **Balai Taman National Kayan-Mentarang** に行かなければならなかったが、日程上都合が合わなかったので調査地に行った後、行ってみた。

すると、標本移動の許可はここで取るもので、サマリンダで許可を取る必要はないという。(国立公園担当部局が独立する前は、たしかにサマリンダからの許可が必要だったが。) 採集した標本のリストを渡すと、翌日に標本移動の許可証をくれた。

その時、これからはフィールドに行く前に **SIMAKSI** をここに持ってくることで、ここから最低 1 人フィールドに連れて行くことと言われた。たしかに、**SIMAKSI** には、**PHKA** もしくは **Balai KSDA** か **Balai TN** から人を連れて行くようにと書いてある。

ところで、こちらは標本番号も入れた採集標本リストを渡したのに、標本移動許可書に添付されたリストからは標本番号が消えていた。こんな許可書、意味ないやん・・・と思ったけど作り直してもらおうと、また一日待たされるかもしれないので黙っておいた。向こうの手落ちだからね。2 標本落ちてるし。

しかし、移動中に空港で見つからない限り、この許可書を使うことはないのではないだろうか。

●インドネシアからの一時出国

RISTEK

RISTEK に提出するもの：

- ・ 出国日、出国空港、期間、目的を書いた本人からの手紙
- ・ カウンターパート？からの手紙 (カウンターパートからの手紙と調査許可ハンドブックにはあるが、カウンターパートより上位組織の手紙を求められるかもしれない。私のカウンターパートは **Herbarium Bogoriense** だが、その長からの手紙をもって行くと、より上位の組織の長にあたる **Kepala Puslit Biologi, LIPI** からの手紙が本当は必要だと言われた。**Herbarium Bogoriense** からの手紙で今回だけはということで許してもらえたけれど。
- ・ プログレス・レポート (ごく簡単なものでよい)

RISTEK から受け取るもの：

- ・ **Imigrasi** と **Bebas Fiskal** 用の手紙

出国日が決まっているなら早めに必要な手紙を **RISTEK** に渡しておいてもよい。

プログレス・レポートを持って行くついでに、**RISTEK** からの手紙を受け取る。行く前に、行くから手紙を用意しておいてほしいと頼むこと。そうすれば、即日に **RISTEK** からの手紙がもらえるはず。

●Imigre (MREP のため)

Imigrasi Jakarta Selatan の場合

提出するもの：

RISTEK からの手紙

パスポート

Buku Biru

KITAS コピー

書類（1階で Rp. 5,000 で買って記入）

以上を 2 階窓口へ提出して、30 分くらい待たされてから

Rp. 600,000 支払い。

翌日受取：

MREP つきのパスポート、Buku Biru (2 階窓口)

1 階で簡単な手続き

MREP を申請日から、申請した期間期間内に再入国できる許可がでる。

たとえば、9 月 1 日に出国予定で、それから 3 カ月間の MREP がほしいとする。

そして、8 月 1 日にイミグレに申請に行くとする。そこで、3 ヶ月間の MREP を申請すると、8 月 1 日から 3 カ月間の MREP になってしまう（出国日から 3 ヶ月間ではない）。つまりこの場合は、4 カ月以上を申請しないと行けない。

●Bebas Fiskal

RISTEK からの手紙を出国空港の Bebas Fiskal の窓口へ。スカルノハッタ空港には、窓口は少なくとも 2 か所、シンガポール航空とガルーダのチェックインカウンター近くにある。空港があいている間は、窓口もあいていると RISTEK の人は言っていた。（だから夜便で帰る時でもたぶん心配ない）